

読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう。



進路だより

第10号

令和2年1月29日発行
宮城県小牛田農林高等学校

令和元年度進学状況について

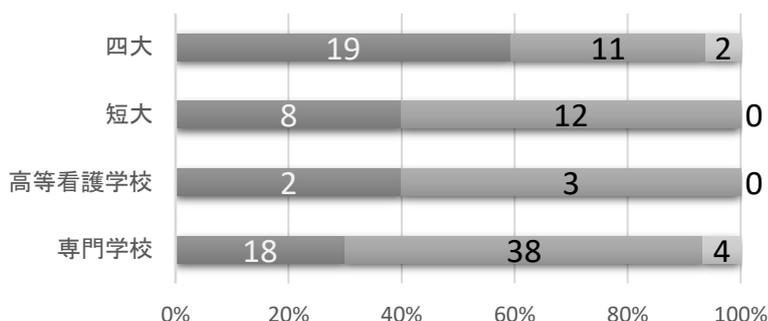
今年の3年生の進学者の入試形態別の受験数は右のグラフの通りです（全117名。うち6名は受験準備と結果待ち。1/22現在）。

推薦，AOでの受験がほとんどを占めます（約95%）。

自分に合う入試形態は？

3年生になると、遅くとも夏休み前には志望校を決定しなければなりません（それでは遅いかもかもしれません）。2年生は実質あと半年です。本校生のほとんどは推薦入試とAO入試で受験しています。簡単に説明しましょう。

入試形態別受験数



■ 推薦 ■ AO ■ 一般

1 推薦入試（来年度からは「推薦型選抜」と呼ばれます）

学校側が求める基準（ほとんどが3年間の評定平均）に合致し、**人物的に優れている**と判断された場合に利用できる形態です。よって必要になるのは①評定＝「学習成績」②人物判断＝「高校時代の活動実績」となるのではないのでしょうか？

評定に関してはご存じの通りです。「4.0以上」「3.5以上。ただし英語は4.0以上」など。1年次からの毎日の学習の積み重ねと定期考査での結果が大切になります。

人物判断については、「高校時代に何に取り組んだか」だけでなく、「そこから何を学んだか」「今後（進学先、その先の就職先）の生活でどのように活かすか」までの深いところまでを問われます。具体的には部活動や生徒会活動の事になると思いますが、ボランティア活動、資格取得なども対象になります。

「指定校推薦」は指定した高校（指定校）に対し推薦枠を与え、指定校では希望する生徒に対して校内選考を行い、大学等はその選抜された生徒に対して面接などの試験を行って合否を判定する制度です。「高校から選抜された推薦＝高校のお墨付き」ということになるのでしょうか？合格率はかなり高くなります。

推薦入試に適した人→ 「高校時代の諸活動（学業，部活動，生徒会活動，ボランティア活動，資格取得等）にしっかり取り組み，進学先の基準に合致し，進学先で何を学ぶかが明確な生徒」となります。

今年度，本校から推薦入試で合格した大学・短大（ ）は人数

東北学院大学（3） 宮城学院女子大学（3） 東北福祉大学（2） 仙台大学（2）

東北文化学園大学（2） 尚絅学院大学 石巻専修大学 明治大学 東京農業大学 国士舘大学

流通経済大学 仙台青葉短期大学（6） 宮城誠真短期大学 埼玉医科短期大学

読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう。

2 A〇入試（来年度からは「総合型選抜」と呼ばれます）

アドミッションオフィスの略で、学校側が求める人材に「自らを売り込む」入試です。高校時代の実績を用いて自分をPRできる生徒で、学校側のアドミッションズポリシー（学校の教育方針などに照らし合わせて、「どんな人間を育てたいか」「どんな学生がほしいか」などが明記されたもの）を理解している生徒向けです。A〇入試は学習成績の基準（評定平均）等はほぼありません。よって推薦入試を利用できない場合（評定不足等）などに利用されることも多いです。また、学校側が学生数確保のために早めにA〇入試を行い、学校見学会などで強くA〇入試を勧める場合がみられます（一部で問題化。本校でも過去にトラブルあり）。焦らずに、他の選択肢（志望校も受験形態も）としっかりと比べて選んでください。

A〇入試に適した人→ 「志望理由が明確。自分をアピールするもの（セールスポイント）がある。志望校のアドミッションズポリシーを理解し、それに合っている生徒」となります。

今年度、本校からA〇入試で合格した大学・短大（ ）は人数

東北福祉大学（3）東北学院大学（2）仙台大学（2）宮城学院女子大学 東北文化学園大学 上武大学
奈良大学 仙台青葉短期大学（8）聖和学園短期大学（2）仙台赤門短期大学 秋草学園短期大学

3 一般入試（来年度からは「一般選抜」と呼ばれます）

「推薦入試」と「A〇入試」について紹介しました。もう一つ「一般入試」もありますのでお忘れなく。本校では一般入試での受験は少なくなっています。その理由としては下記の場合があげられると思います。

- ① やや難易度の高い四年制大学、医療系大学（看護学部）、高等看護学校などの推薦入試やA〇入試を受験したが残念ながら不合格になり、一般入試でチャレンジ。
- ② 熱望する学校の推薦基準に達しなかったため、一般入試でチャレンジ。
- ③ 推薦入試の出願期間・試験が終わった後の急な進路変更で、一般入試しか受験方法がない場合。

一般入試は学科試験になるので、**学力をつけておくことは最低限の準備**です。普段の授業を大切にすることはもちろん、進学課外も必ず受講しましょう。また、志望校の選択のための材料として、**進学模試などで自分の実力（合格可能性）を知っておくことも大切**です。

1, 2年生の時にやっておくことは（就職・公務員も）

基礎的な学力や知識、一般常識を身につけること

3年生になってからの取り組みでは手遅れです。当たり前ですが試験に出る内容は1, 2年生の学習内容からも出題されます。復習も含めて基礎学力の定着に努めましょう。また、自分の得意分野、希望する分野に偏らず、さまざまな知識を身に付けることも大切です。受験に直接は関係しないかもしれませんが、動機付けになったり、将来的に役に立つ可能性があります。毎日の学習を大切にしましょう。

部活動や生徒会活動に積極的に取り組むこと

一般入試以外では学力だけでなく、学校生活全般にわたっての取り組みが高く評価されます。特に部活動への取り組みは大きな割合を占めます。履歴書やエントリーシートに部活動について書くことができますか？「大会での好成績」ではありません。「高校生活で学習以外に何をしたか。そこで何を学んだか。どう活かすか」が問われているのです。部活動を含め、生徒会活動やクラスでの活動を振り返ってみましょう。